

コメントの概要とコメントに対する考え方

No.	コメントの概要	コメントに対する考え方
1	<p>清算資格統合後も、清算基金のストレスシナリオの計算方法、無限責任、について引き続きご検討頂ければと存じます。</p> <p>清算基金につきましては、過去のマーケットデータをもとにしたストレスシナリオ、また株価と為替のポートフォリオベースのストレスシナリオを使用されておりますが、将来株価と為替の相関性がなくなる場合もあります。商品ごとのストレステストの合算、もしくは相関性がなくなるといった仮想シナリオを含めてリスクを計測し、清算基金を十分に確保する方法が望ましいと考えております。現時点においては、株価マーケットのリスクは為替に比べて小さいですが、将来取引が増加しますと統合市場全体でのリスクプロファイルが変わる可能性もございます。</p> <p>無限責任につきましては、現行のロスシェアルールですと、参加者破綻時における損失額が無制限になる可能性があるため、損失を定量化することが困難になります。</p>	<p>現行のストレスシナリオは、グローバルスタンダードな考え方を採用しております。</p> <p>ご指摘の点については、引き続き検討いたします。</p>